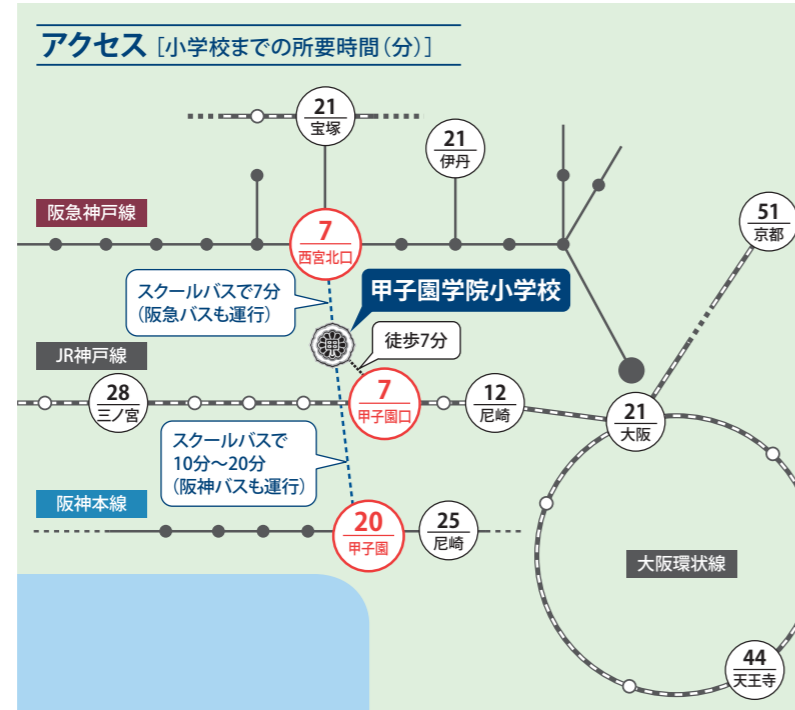


# 甲子園学院小学校

〒663-8104 西宮市天道町10番15号  
 TEL.0798-67-2366 FAX.0798-67-6814  
<http://www.koshiengakuin-e.ed.jp>



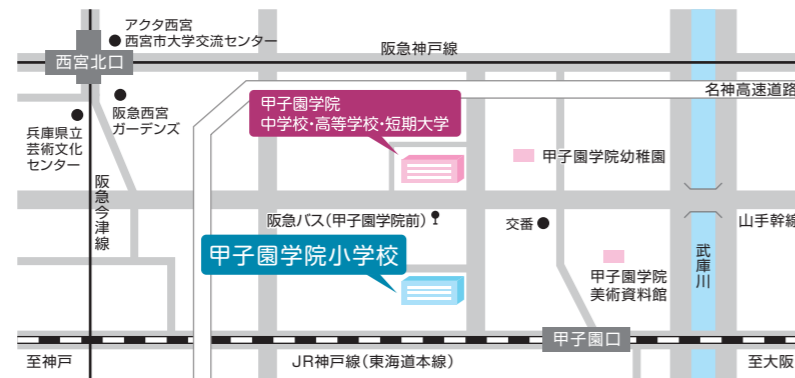
**アクセス**  
 JR「大阪」駅から「甲子園口」駅まで約13分。「甲子園口」駅から徒歩約7分。  
 阪急「大阪梅田」駅から「西宮北口」駅まで約13分。  
 「西宮北口」駅から徒歩約20分。または阪急バス「甲子園学院前」下車。  
 スクールバス／阪神「甲子園」駅から小学校まで約20分。  
 阪急「西宮北口」駅から小学校まで約7分。

メールアドレス [eladm@koshien.ac.jp](mailto:eladm@koshien.ac.jp)



## 学校法人 甲子園学院

- 西宮キャンパス 〒663-8107 西宮市瓦林町4-25 TEL.0798-67-2100 (法人本部)
  - 甲子園短期大学 (女子) 【生活環境学科】ライフキャリアフィールド・介護福祉フィールド 【幼児教育保育学科】
  - 甲子園学院高等学校 普通科 (女子) ●甲子園学院中学校 (女子)
  - 甲子園学院小学校 (共学) ●甲子園学院幼稚園 (男・女)
- 宝塚キャンパス 〒665-0006 宝塚市紅葉ガ丘10-1 TEL.0797-87-5111 (代表)
  - 甲子園大学 (共学) 【栄養学部】栄養学科・食創造学科
  - 【心理学部】現代応用心理学科
  - 【大学院】栄養学研究科・心理学研究科



学校法人 甲子園学院

# 甲子園学院小学校

2025 SCHOOL GUIDE





# 黽勉努力

## 自らの意思に従って勉め励む

主体性を持って自ら課題を見つけ実行していく力を育みます。  
また、その土台として人柄や人間性、道徳観を鍛えます。

# 和衷協同

## 心を同じくしてともに力を合わせる

お互い助け合い、認め合い、主体的・対話的で深い学びを実現し、  
一人ひとりの個性を見つめながら情緒力の育成を行います。

# 至誠一貫

## 真心をもって一筋に貫く

日々の学校生活や行事を通して、何事にも諦めない力や  
それらに立ち向かう精神力、やり遂げる力を育みます。

## Message

### メッセージ

甲子園学院は、校祖久米長八先生により女子教育の重要性を理念として昭和16年に甲子園高等女学校を創立されました。以来、建学の精神である「黽勉努力」「和衷協同」「至誠一貫」の実践に励んで参りました。

小学校は一貫教育をさらに充実発展させるため、昭和26年に開校しました。現在では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学、大学院を擁する総合学園に発展しました。

小学校は昭和59年に現在の地に移転し、環境の整った独立した校舎で、昨今の変革に応じた独自のカリキュラムのもと、社会で活躍できる人材の育成を目指して、きめ細やかな教育活動を展開しています。

「未来に輝く子ども」の育成を教育目標としています。子どもたちが予測困難な未来社会で活躍できるためには、今小学校教育で何が必要なのかを常に検討し、その実践に励んでいます。そのために、一人ひとりの個性を大切に、それを生かせる活動を重要視しているのが本校の大きな特徴と言えます。

学校行事はもちろん、日常の学習においても、個々が活躍できる場をたくさん設定し、自己肯定感を高めることができるよう工夫しています。

将来において、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断し行動することは、未来に輝くためにも非常に重要なことであると考えています。

甲子園学院長 久米 知子

甲子園学院小学校長 中道 一夫

# 個性を尊重し意欲を引き出す学び



## 普段ではできない体験

1年生から毎年、2泊3日で林間学校に行きます。自然豊かな地で異学年と一緒に生活をします。その中で新たな発見や感動に出会い、豊かな感性を育てています。1・3・4・6年生は篠山(兵庫)に、2・5年生は高野山(和歌山)・天川村(奈良)に分かれて行き、3日間異学年混合の班で生活します。上級生には一層の自覚が生まれ、下級生には上級生に対する憧れの気持ちが芽生えます。友情や協力、感謝する心も育まれ、林間学校が終わってからの学校生活でもその精神は続いていきます。



## きめ細かな教育



- 教員1人あたりの児童数7.5人
- 目が行き届きやすい
- 本物に触れる機会が多い
- 教員にいつでも相談や質問ができる環境

## 個性の尊重



- 一人ひとりが持つ芽をより良い方向へ伸ばす手助け
- 個性を認め合う環境
- 1人の子どもの担任だけでなく学校全体で支える

## 情緒力の育成



- 心の教育
- 読書の習慣
- 様々な体験活動
- 協調性や思いやる気持ちの育成
- 自他の生命を尊重

## 1人ひとりが輝ける



- クラスの中や行事での活躍が増える  
少人数学級
- 基礎学力の定着
- 常に一人ひとりの状況が共有できる  
学校体制

## 社会貢献につながる学び

本校の卒業生は、社会のあらゆる分野でリーダー的存在として活躍をしています。大学教授や医師、弁護士をはじめ、企業においてもその中枢を担う役割で、大きく社会に貢献しています。在校生たちにも、素晴らしい先輩たちの活躍ぶりを紹介して、良きお手本としています。私たちは「すべての学びは貢献につながる」ということを常に念頭に置き、日々の授業や活動において、創意工夫を凝らしながら取り組んでいます。子どもたちに、このことを実感させることが、学びの意義を大きく広げることになるのです。



# 学び続けられる人を育む

## Lifelong Learner



### きめ細かな教育

少人数で一人ひとりの学習レベルが把握できるので、的確なアドバイスが出せます。また個々に合った学習方法も提案します。たとえ勉強が苦手でも、放課後や夏休み、冬休みに勉強会を行い、そこで苦手なところを集中して取り組んでいきます。本校では高いレベルの学習にどんどん挑戦できる環境が整っています。

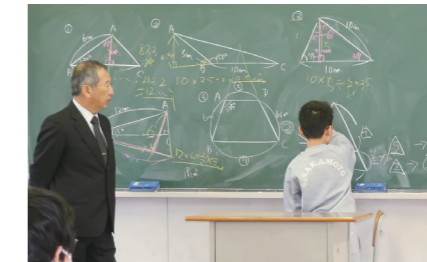
### 習熟度別学習

受験に対応する力を育むため、高学年の主要教科では個々の能力に応じたクラスで授業を行っています。少人数制のきめ細かな指導で個々の力を伸ばします。



国語・理科

各学年(5,6年生)1クラスを2つに分け週2時間で行っています。



算数

5,6年生を4~5つのクラスに分け週6時間で実施しています。5年生終了までに6年生までの学習をすべて終えます。



### 企業との連携



模擬テスト

4年生~6年生が年間を通して、中学受験用の問題を解いています。志望校判定表を作成し、進路指導に役立させています。



速読解力講座

国語力を支える語彙や要約の力、文章や資料等のたくさんの情報を処理する「読む力」「読解力」を鍛えます。



英語検定・日本語検定の受検

卒業までにいずれも5級習得を目指します。英検前には放課後に対策講座も行います。

### 探究学習・PBL学習 (課題解決型学習)



- 課題を自ら見つけ解決していく
- 知識の定着
- 表現力や創造力を育む
- 資料やPCで調べる習慣をつける
- 卒業研究

### 全校暗算



- 全校で暗算テストを実施
- 全学年同じ問題
- 放送で流れる問題を聞き解く
- 計算力、集中力を育む
- 高い目標を目指し日々学習

### ICT教育



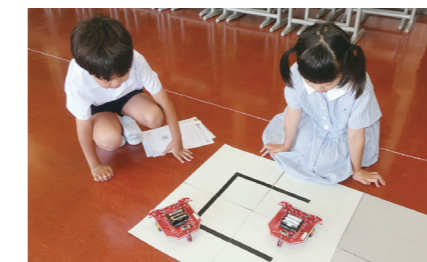
- テクノロジーを活用した多種多様な学び/実践的な力を習得
- 低学年からタブレットやロボットを使用したプログラミング学習の導入

### アフタースクール ※令和5年度時点

放課後、アフタースクールを行っています。(1年生から参加できます)



算数パズル



プログラミング



体操教室

# 国語力を鍛える



※令和4年度 2年生全国詩の暗唱コンクール「団体賞」受賞

## 多様な価値観を理解

今後の国際社会の中では、「多様な価値観を理解」「正しい方向へ進む決断力」が必要となります。日々の学校生活の中で人の話をしっかり聞く「傾聴力」と自分で進むべき道を決断するための「思考力」や「判断力」を育てています。



プレゼンテーション



百人一首



しっかり文法(問題集)

## 分かりやすく伝える力

「伝達力」「コミュニケーション能力」を深めるために自分の考えや意見を論理的に述べて問題解決していく「論理的思考力」、それを根底で支える「語彙力」を高める学習を多く取り入れています。



新聞作り発表

## 本を読むことが好き

本校では音読発表や劇など人前で発表する機会が多くあります。そのために、1年生から音読や読書を重ねることで集中力・語彙力・読解力・創造力などを鍛えています。また、相手に伝わるように声の大きさや表現を工夫して、大人になってもずっと必要な力を育てています。

### ◆1・2年◆

#### ■楽しんで学習

- 学習習慣の確立
- ことば遊び/百人一首
- 音読指導(抑揚・間の取り方)
- 手紙/作文指導
- 読書の習慣と本の紹介
- 主語述語と文の理解

### ◆3・4年◆

#### ■勉強をする意味を知る

- 基礎学力の定着
- 指示語/接続詞/話し方
- 段落の要点をつかみ文章の要約
- 読解/作文指導
- 問題集の積極的活用
- 速読解力検定9級習得目標

### ◆5・6年◆

#### ■自ら課題発見・実行・創造

- ことわざ、慣用句、故事成語
- 登場実物の感情・心情の理解
- 対比を用いた文章理解
- 作文指導(小論文や入試に対応)
- 日本語検定5級習得目標
- 速読解力検定7級習得目標

# 算数的な思考を育てる

## 筋道を立てる力

自分で計画を立てて予定通りにいかなければ筋道を立て、試行錯誤を繰り返す。このような力は将来必ず必要となります。算数の問題でもこのような考えを基に指導しています。



## 条件を整理し段取りを考える力

「時間内で何が出来るか」「予算内で何が買えるか」など大人になると必ず必要なこの力。段取りを考える際にも算数の力を使っています。低学年から様々な活動を通してこれらの力をつけています。



算数的活動



算数売買ゲーム(金融教育)



卒業研究発表

## 算数が好き

「わかった!」が増えると勉強が好きになります。算数では計算力・筋道を立てる力・図形を紐解く力を中心に学習しています。特に計算力は手順を守ることや正しい計算の仕方の理解を大切に、反復練習を重ねることで身につけています。

### ◆1・2・3年◆

#### ■基礎学力の定着

- 学習習慣の確立/ノートの取り方/間違い直しの定着
- 全校暗算や授業で集中力を向上
- 体験を通して数量感覚を育む
- 文章題(文章中の言葉に注意し解く)
- 問題集で教科書レベル以上のことを学習
- \*くり上がり/下がりの足し算/引き算や九九の習熟
- \*余りのあるわり算の習熟
- \*定規や立体の作成やコンパスの使い方の習熟

### ◆4・5・6年◆

#### ■思考の多様性(自他の考えに触れる)

- 中学受験に対応した問題集で発展的学習
- 模擬テスト(月1回)で習熟度を理解
- 間違い直しで苦手な分野の理解
- 文章題(意味理解・図や線分図で問題文を整理)
- 卒業研究(自ら選んだテーマに沿って研究・発表)
- \*正確な作図をフリーハンドで書く(時間短縮)
- \*小数の除法の習熟
- \*四角形の特長と性質や分度器の使い方の習熟

# 多様な場面で生きる英語力



## 楽しく英語に触れる

低学年から週2時間、ネイティブの教員と一緒にコミュニケーションを積極的に取ろうとする姿勢と多様な場面で生きる英語力を楽しく身につけます。



チャンツ



ゲーム

## コミュニケーション

低学年から積極的に発音や表現を意識した会話練習をしています。4年生で行う英語劇では日常会話自然と身につく、英語の発音はもちろん表現力も養われます。将来、子どもたちが多様な場面で英語を使いこなすための土台を築いています。



### ◆1・2・3年◆

#### ■英語に慣れる

- 積極的に英語で話そうとする姿勢を育む  
(細かな間違いは気にしない)
- 「話す・聞く」を中心に学習  
(アクティビティ・歌・チャンツ・クイズ・絵本)
- ネイティブの英語に慣れリスニング力を伸ばす
- キッザニア甲子園「English Wednesday!」で英語での職業体験(英語をより実践的に学ぶ)

### ◆4・5・6年◆

#### ■英語を進んで使う

- より正確な発音と文法を習得
- 会話の表現を増やす
- アクティビティやゲームで楽しく会話
- 間違いを気にせず英語に対する積極性を高める
- 学習発表会「英語劇」の練習  
(日常会話・英語の発音・表現力を習得)
- 英語検定対策

# 豊富な実験で好きになる理科



## 五感の刺激

低学年から生活科の授業で実体験を多く取り入れています。五感を生かしながら自発的に学び続ける力を育みます。



ペットボトルロケット



川の水のはたらき



熱気球をとばそう



地層のできかた

## 実物に触れる

高学年になるにつれ知識を身につけることが増えてきます。問題集で詰め込むだけでなく、実験などの体験を通して多くの知識を身につけることで、科学的思考力を培います。

### ◆3・4年◆

#### ■自然・科学事象に興味を持つ

- 科学的な考え方の基礎を身につける
- 基本的な知識を身につける
- 共通点や差異点を基に、問題を見いだす力を育む
- 既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を立てる力を育む
- 簡単な実験器具を適切に使う
- ほぼ毎時間で実験や観察などの実物教育を導入
- 具体的理解を培う

### ◆5・6年◆

#### ■科学的思考を育む

- 観察や実験を通して科学的な見方や考え方を養う
- 自然現象を科学的な目で捉える
- 予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を育む
- より妥当な考えをつくりだす力を育む
- 豊富な実験と受験に対応した問題集で発展的学習
- 5年生から模擬テストで習熟度を理解
- 実験、観察器具を正確に使う

# サポート体制

さまざまな支援体制で学校生活をサポート。  
安全・安心な環境が子どもたちの健やかな成長を育みます。

## 学校生活

気軽に学校生活のことや教育相談を受けられます。低学年から進路選択や学習方法などについて、保護者の相談に応じています。そして、6年生では3者懇談を実施し、将来を見据えた進路保障を行います。



## 登下校

最寄り駅はJR甲子園口駅です。  
スクールバスは阪神甲子園駅と阪急西宮北口駅の2方面へ運行しています。  
(阪神方面は複数の停留所を設けています)

## 食堂完備

全学年が集い、食事をともにする食堂。  
昼食は原則お弁当ですが食堂も利用できます。



## オンラインでも対応

授業参観や個人懇談会、学級懇談会、家庭の都合等で学校に直接足を運べない方には、オンラインでも対応しています。一部の行事でも、対面とオンライン両方で行い、遠方のご親戚にも子どもたちの様子を見ていただけます。



## 放課後サポート

[希望者対象]

仲間と一緒に、安全・安心な環境で充実した時間を過ごすことができます。



勉強会

## 放課後活動

16時半まで勉強やクラブ活動・アフタースクールで残ることができます。16時半以降18時まで残る場合は相談していただければ対応いたします。  
(3年生からクラブ活動に参加できます。但し、習字クラブは2年生以上)



習字クラブ



球技クラブ



サイエンスクラブ



生活クラブ

## 安全対策

24時間の警備体制に加え、校内外の機械警備を完備し、安全を確保。子どもたち自身への安全指導も徹底しています。

### あんしん・安全教室

防犯や交通安全について警備会社・警察から指導を受けています。

### 避難訓練

年に3回、地震津波・火災・暴漢の避難訓練を行っています。

### 連絡システム

学校からの緊急連絡(メール)システムです。容易に情報を把握できます。

### 通行感知システム・ICタグ

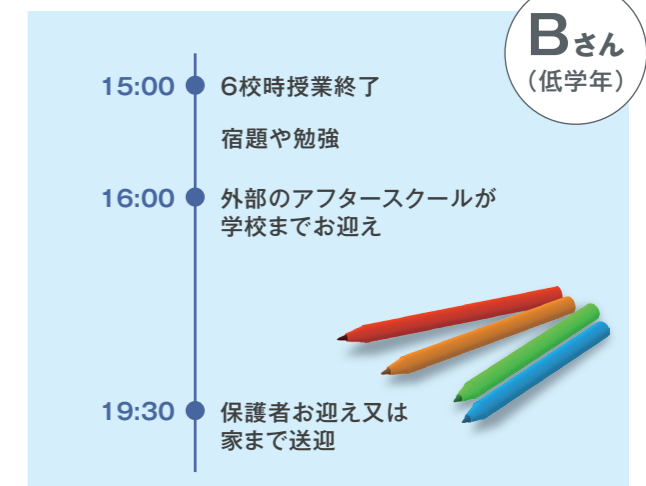
登下校時に校門を通過した時点で保護者へ連絡が届くシステムです。

## 少人数教育だからできること

将来、社会に貢献できる人間になるために、バランスのとれた人格的な成長が大切になります。それを保証するためには教師と子どもが人間的なつながりを深め、子どもたちの個性が尊重される「少人数教育」という環境が重要になります。今、グローバル化が進み「多様性」、そして「思考力・判断力・表現力」が求められる時代において「少人数教育」の価値がより高まっています。何よりこうした中で個性を尊重され、自己肯定感を育てられた人はどんなに先が見えない未来にも前向きに挑んでいける、そして「社会貢献」できるのです。

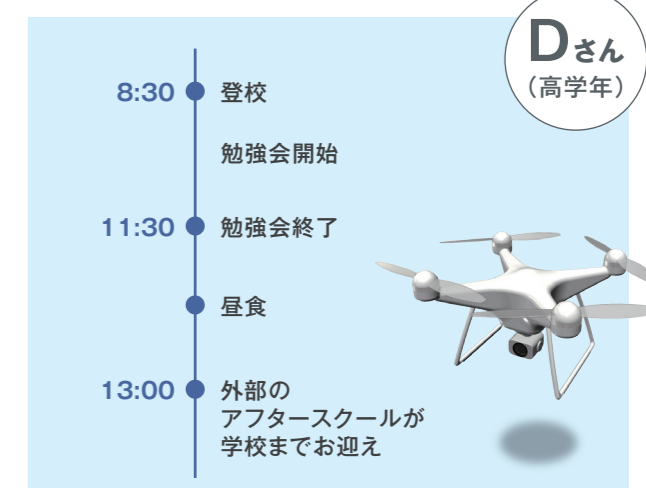
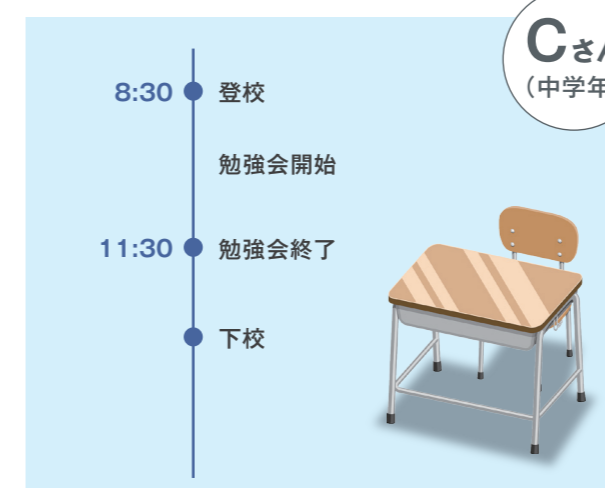
### 放課後学校での子どもの様子

※外部のアフタースクールは複数あります。



### 夏／冬休み学校での子どもの様子

※夏／冬休みの登校は希望者のみです。  
※夏休みはお盆以外の日は基本的に勉強会を行っています。



# 未来において社会貢献を果たし、輝く人へ

受験指導をとおして人間的な成長へ

## 「合格」がゴールではない

- 学級の9割以上が受験。友達と切磋琢磨して積極的に学習に取り組める環境がある。
- 粘り強く、諦めず、問題に取り組む／試行錯誤を繰り返してやり抜く気持ちを持って日々生活。
- 勉強する意味を知り、何事にも主体性を持って「課題発見・実行・創造」できる力を育むことを目指す。
- 中学受験を乗り越えた経験は、一生の宝。どんなこともやり抜ける人へ。



西日本難関中学校 **ランキング上位**  
 (2018・2019年度 第1位 2020・2022年度 第2位)  
 (プレジデントファミリー「日本一わかりやすい小学校受験大百科」より)

中学合格者数

### 過去5年間(令和元年~5年)の主な中学校合格者数

愛光	10	近畿大学附属	1	親和	4	函館ラサール	2
桜蔭	1	金蘭千里	4	須磨学園	11	東山	2
追手門学院	1	啓明学院	1	清風	9	雲雀丘学園	3
甲子園学院	1	甲南	16	高槻	4	報徳学園	2
大阪星光学院	2	甲南女子	2	滝川	5	北嶺	6
大阪桐蔭	11	神戸海星女子学院	2	滝川第二	1	武庫川女子大学附属	3
岡山	19	神戸龍谷	3	帝塚山	4	明星	9
岡山白陵	6	甲陽学院	4	帝塚山学院	2	洛南高校附属	4
開明	8	三田学園	2	同志社	1	六甲学院	13
海陽	4	四天王寺	3	東大寺学園	5	早稲田佐賀	1
片山学園	4	渋谷幕張	1	灘	3	(国)大阪教育大学付属池田	1
関西大倉	2	夙川	4	西大和学園	8	(国)神戸大学附属	2
関西大学中等部	3	松蔭	1	梅花	1		
関西学院	1	淳心学院	2	白陵	4		
						在籍数	84(名)

## 先輩たちの声

令和5年現在

44期生 植村 一晴(兄)



慶應義塾大学経済学部卒  
三宅法律事務所勤務

幼稚園から9年間を甲子園学院でお世話になりました。現在は弁護士として働いています。今後皆さんは、しんどいこともあると思いますが、少し我慢をして地道な努力を続けることで、その分野への理解も深まり、本当の面白さが見えてくると思います。

46期生 植村 友貴(弟)



京都大学法学部卒  
三宅法律事務所勤務(出向中)

法律事務所に就職し、現在は、東京の丸の内にある銀行の法務部に出向しています。小学校のときは算数の習熟度別など児童1人ひとりに目の行き届いたご指導をいただき、お陰様で、勉強が得意でない私も何とか希望の進路に進むことができ、今では自分のやりたかった仕事できています。

40期生 谷岡 美冴(旧姓 村上)



神戸女学院大学卒  
全日本空輸株式会社  
元客室乗務員

私は小、中、高校と甲子園学院で学びました。印象に残っているのは校訓です。厳しい訓練も、「至誠一貫」真心を持って一心不乱に励み、「和衷協同」で国際線のクルーと心をつなぐ職務に取り組んできました。在校生のみなさんも目標に向かってがんばってください。

33期生 飯田 高



東京大学大学院修了  
東京大学社会科学研究所 教授

小学校最初のマラソンは最下位。ビリになるのは辛いですが、向上心があれば、ある意味幸せだと思います。これから先を考えればいいわけです。頑張れば成果は出てきます。将来の糧になるものはどこにでも転がっています。

29期生 坂平 英樹



東京大学医学部卒  
兵庫県立はりま姫路総合医療センター

専門は救急外科で、重症外傷の救命治療をライフワークとしています。苦勞することも多いなか、思い出すのは韋勉努力・和衷協同・至誠一貫の甲子園学院の校訓です。皆さんも頑張ってください。先輩として応援しています。

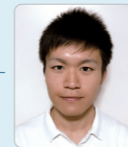
60期生 木村 俊貴



東京大学 理科一類 2回生

小学校時代、習熟度別学習の同じクラスで競い合った先輩や友だちの存在が励みになりました。低学年の時に本や小学生新聞を読み、社会科にも手を抜かなかったことは、大きな力につながりました。後輩の皆さんへのアドバイスとして送りたいと思います。

54期生 楠 信人



神戸大学卒  
国立病院機構 神戸医療センター  
研修医

甲子園学院の先生方には、卒業してからも気にかけていただき、本当にうれしかったです。受験で最も大切なことは、できる限り早くから取り組んでおくことだと思います。後輩の皆さんには、早いうちからコツコツと努力を積み重ねてほしいと思います。

53期生 谷山 真希



大阪大学 大学院修了  
ハナソニックコネクト株式会社

私は小中高の12年間、甲子園学院にお世話になりました。現在は舞台やイベント等の現場で使用される映像機器の開発に携わっております。大好きなエンタメを通じて、世界中の人々の暮らしを豊かにしていきたいと思っております。

45期生 良本 真基(兄)

47期生 良本 真啓(弟)

東京大学大学院修了  
経営コンサルタント

東京大学卒  
日産自動車テクニカルセンター

考え方の違う人が集まり、意見の相違を乗り越え協力していくには、努力と他への尊重、信頼関係が必要です。人を想い、時に譲り、時に主張し、相手に任せるのではなく託せること。甲子園学院で過ごしたから培われた精神です。



43期生 伊藤 寛朗(兄)

52期生 伊藤 誠朗(弟)

京都大学卒  
京都大学医学部附属病院 勤務医

京都大学卒  
総合病院国保旭中央病院 研修医

灘高は個性が尊重され、やりたいことに「自由」に打ち込むことができます。でも、真の自由を体感するには、節度ある経験が必須です。規則正しい集団生活と個性も伸ばすというバランスのとれた小学校の学びの場は理想的でした。



54期生 木村 樹里



筑波大学医学群医学類 4回生

小学校時代の私は、少し変わっていて、みんなと同じことをするのが苦手でした。しかし、担任の先生方は、そんな私を可愛がってくださったように感じます。今も、甲子園学院小学校の仲間とは交流が続いています。個性を大切にしてくれた先生方や仲間は、私にとって宝物です。

35期生 田中 晃司



大阪大学卒  
大阪大学大学院医学系研究科外科学講座  
消化器外科 助教

今も小学校時代の友人と年に数回は集まります。濃密な人間関係を築くことができ、久しぶりに会っても皆の笑顔に安らぎます。夢だった医師になりましたが、まだ夢は湧いてくるもので、志を忘れず研鑽を積んでいきたいと思っています。

32期生 近藤 徹



名古屋大学卒  
名古屋大学附属病院 病院助教

習字に親しんだこと、授業が楽しかったこと、小さな体にランドセルを背負って電車通学したことを思い出します。インターネットですぐ調べられる便利な世ですが、見て、聞いて、触って、嗅いで、舐めてみるなど五感を使った学習も大切です。

57期生 定森 優一郎



京都大学 経済学部 3回生

私が伝えたいことの1つは、何か1つ目標を持って真剣に頑張ることです。努力の課程を、人に胸を張って自慢できるものにしてください。もう1つは、小学校時代に一生の友だちを作ってください。勉強のことや悩んでいることなど相談ができると気持ちが和らぎます。

33期生 藤田 基生



東北大学卒  
東北大学病院 高度救命救急センター  
病院講師

毎朝サッカーをして走り回っていたこと、ちょっとびりたずらしたことなど、小学校の思い出は楽しいことだらけです。先生方の愛に包まれ、のびのび成長できた6年間でした。これからも少しでも世の中に貢献できるよう努力したいと思っています。

63期生 前田 琴和



甲子園学院中学校高等学校  
高校2年生  
吹奏楽部所属

林間学校や沖縄への修学旅行など、楽しい思い出があります。何よりも仲間と協力し合う数々の行事や毎日の生活で、和衷協同の大切さを学びました。現在の夢は吹奏楽コンクールで全国の舞台に立つことです。多くの人に音楽の素晴らしさを届けられるようになりたいです。



# 仲良く! 元気よく! 子どもたちの 1日



## スクールバス



7:40~  
登校

おはようございます!



校訓の唱和 毎朝、姿勢を正し声を揃えて唱和します。

8:25  
体操・かけ足

毎日、朝と昼は全員運動場へ行きます



朝のかけ足 体操の後、隊列を揃え、号令をかけて走ります。暑さ、寒さに負けない強い体と心が育ちます。

8:50  
1校時

たくましい  
体を育む

「朝から運動」  
こんな効果が

健康な体 体力UP!  
脳の活性化

13:15  
5校時



体育館でアスレチック!  
楽しんで運動能力の向上。

12:15  
昼食・昼休み



昼食 全校生が揃う楽しいお弁当の時間。定食やうどんなどを注文することもできます。

11:30  
4校時

10:40  
3校時



みんなで奏でるピアノ♪

10:25  
15分休み



さあ、勉強がんばるぞ!

9:40  
2校時

14:05  
6校時

LET'S STUDY ENGLISH!



14:55  
7校時



15:40~  
下校



時間割 (1年生)					
	月	火	水	木	金
1	国語	英語	生活	英語	体育
2	国語	国語	国語(速読)	国語2	電勉
3	音楽	図工	国語2	算数	国語
4	算数	図工	道徳	国語	音楽
5	国語(読書)	体育	体育	生活	生活
6		算数		特活	算数

時間割 (6年生)					
	月	火	水	木	金
1	道徳	体育	国語2	国語1	算数
2	算数	算数	国語1	算数	算数
3	理科	国語2	算数	理科	図工
4	社会	英語	英語	国語3	特活
5	理科2	国語3	電勉	体育	家庭科
6	音楽	社会	社会	社会	電勉
7	国語1	国語2			国語(速読)

※算数・理科2は習熟度別授業。※国語2は問題集指導。  
※国語3は習熟度別授業。  
(問題集指導と中学入試過去問題演習)



# 思い出いっぱいの子どもたちの1年

YouTube  
(行事編)



4月  
April



**入学式**  
入学式の後、楽しい昼食会で同級生や先生たちと交流します。



**親子の集い**

5月  
May



**林間学校**  
毎年、全校生が2泊3日の宿泊学習に参加します。縦割りの班活動を通して、学院小学校児童として絆を深めます。



**球技大会**

6月  
June



**水泳教室**

7月  
July



**七夕かざり**

8月  
August



**夏休み勉強会**

夏休み自由研究作品展

9月  
September



**下校指導**



**授業参観(年5回実施)**



**避難訓練(年3回実施)**

10月  
October



**幼小合同運動会**  
厳しい練習の成果を披露します。学院幼稚園と合同で運動会を実施しています。



**ふれあい動物村**

11月  
November



**学習発表会(舞台)**  
学年ごとに合唱・合奏や劇を発表します。背景画や小道具、子どもたちの衣装にも注目です。



**遠足**

12月  
December



**マラソン大会**

1月  
January



**1/2成人式**

2月  
February



**修学旅行**

受験が終わった2月、3泊4日で沖縄へ。6年間ともに過ごした仲間との友情をさらに深めます。



**学習発表会(展示)**

3月  
March



**6年生を送る会**



**卒業式**